

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	村営水道事業	担当者	生活環境課 上下水道係
-------	--------	-----	-------------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	4.自然と共生する、便利で安全・安心な村/生活環境の整備/公共交通		
関連する主な計画等	阿智村水道事業基本計画		
根拠法	水道法・水道条例		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他
事業の対象者	村民・水道加入者		
事業開始年	S47 <input type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期末定

②事務事業の計画(PLAN)、取組(DO)

実施目的	安全な水道水を安定的に供給するため、水源・浄水場等水道施設の維持管理及び水質の管理を行う。
------	---

具体的取組	村には、7地区の簡易水道施設と飲料水供給施設・簡易給水施設が整備されています。安全な水道水を安定的に供給するため水源・浄水場・配水池等水道施設の整備・維持管理を行うとともに、定期的に水質検査を行っています。
-------	---

実績・効果	年間を通して安定した給水が行えた。 国庫補助事業が行えるように、簡易水道事業を統合し、公営企業会計に移行するよう作業に取り掛かった。 村全体の水道施設を24時間体制で監視し、安定的に水道水を供給できるよう、水道施設監視装置を平成26年・平成27年で更新した。 維持管理の財源を確保するため、使用料金の改定を行い、平成28年6月徴収分より改定後の料金で徴収を行うようにした。 水道施設全体の詳細な資産調査を行った。
-------	--

歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	一般管理費	31,203				
維持管理費	72,297					
建設改良費	27,376					
公債費	88,795					

事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額 (千円)	215,007	258,066	219,671	283,000	368,200
うち一般財源	143,250	133,588	163,108	156,087	157,087	
うち補助金		11,120				
うち一般会計繰入金	67,857	58,195	43,013	31,113	31,113	
うち基金繰入金		45,663	2,150	41,000	30,000	
うち村債	3,900	9,500	11,400	54,800	150,000	
従事職員 (人)	正規職員	2	2	2	2	2
	臨時職員	0	1	1	2	2

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	a	水洗化により飲料水以外でも日常生活に不可欠	A
	手段、成果は妥当か	a	安定した水道水の供給のため、日常の維持管理・設備の計画的な更新が必要	
	対象者の設定は妥当か	a	住民をはじめ、企業や観光施設等へ供給している	
	村の関与は妥当か	a	住民のライフラインを守るため	
有効性	期待された効果が得られたか	年間を通して安定した給水を行うことができた		A
効率性	コストの削減に努めたか	b	浄水場の管理・水道使用量の検針を委託した	B
	効率性を高める工夫はされたか	b	簡易水道事業を統合し、上水道事業へ移行する	
公平性	受益者負担は適切か	集落から離れた場所で、一部水道水の供給ができない世帯がある		B
総合評価	B			

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	建設後30年を超える施設が多く、設備・機器の老朽化が進んでおり、修繕・更新が必要な時期がきている。
今後の取り組み	施設の適正な維持管理と老朽施設の計画的な更新・改修を行っていく。 建設改良工事等で、国庫補助を受けるために、簡易水道事業の統合と公営企業会計への移行を行っていく。